

森の展示館ガイド

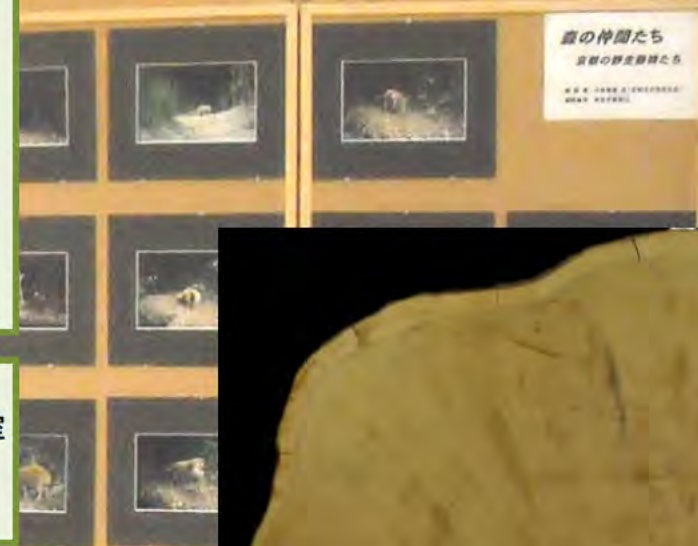
当館では、森林に関わる多くの研究分野の中で、関西支所の主な研究成果から、いくつかを展示しています。

テーマは「里山から奥山まで」です。

森林には多くの種類の生物が住み、環境の保全、木材などを生産する機能を持っています。このような中から、関西支所では里山を中心に、人間と森林、生物に関わる多くの問題を取り上げて、それらの科学的解明と技術開発を行っています。

ここでは、人と里山の関わり、里山の植物の現状、森林の病虫害、鳥獣類の様子などを解説しています。

※見学者の人数が多い場合は事前に地域連携推進室へご連絡下さい。
※館内での飲食はご遠慮願います。



〒612-0855
京都市伏見区桃山町永井久太郎68番地

平成29年4月現在

開館時間
入館：無料
開館日：平日のみ（土曜、日曜、祝日、年末年始を除く）
開館時間：9:00～16:00（12:00～13:00を除く）



国立研究開発法人 森林研究・整備機構
森林総合研究所関西支所
<http://www.ffpri.affrc.go.jp/fsm/>
TEL075-611-1201代表 FAX075-611-1207
Mail:contact_fsm@ml.affrc.go.jp

里山から奥山まで



○木質ペレットストーブ
木質ペレットを使うことにより、木材の従来捨てられていた部分が日常のエネルギーに変わり、その分、石油などの化石燃料による二酸化炭素の排出を減らすことができる等森林の多様な機能について研究を行っています。

○関西支所で行っている研究について、紹介しています。



○見学者向けにミニ講義等を行うスペースもあります。

○森林の枯死等被害の現状を紹介しています。

